

**NPO 法人ニューマン理論・研究・実践研究会**

***Newman Praxis Study Group***

**2023年度　学習会**

**2023年10 月15 日（日）13:00～15:30**

**対面とオンラインの同時開催（当日LIVE配信のみ）**

**会場：ｱｯﾄﾋﾞｼﾞﾈｽｾﾝﾀｰ渋谷東口駅前会議室、zoom meeting**

**参加費：会員：Newman Center開設を祝して無料　・非会員：1,000円**

**テーマ　ニューマン理論の理解を深め、看護実践に違いを生み出そう**

**～Margaret A. Newman Center 開設を祝して～**

米国のテネシー大学健康科学センター（看護学部）にMargaret A. Newman Centerが開設され、2003年5月30・31日に除幕式が行われました。テーマは「Margaret A. Newman の遺産を進化させる」でした。プログラムの中で日本から2つの演題を発表し、現地で好評のお言葉を頂きました。

そこで今回は、この時に発表された内容について話題提供頂き、現地の雰囲気を味わいながら対話したいと思います。Newman Centerの開設を祝い、理論の理解を深める企画ですので、ぜひご参加ください。初心者の方も歓迎です。

今回は、3年ぶりに会場を設けて対面とオンラインの同時開催で行います。可能な方はぜひ会場に足をお運び下さい。皆さまとお会いできることを楽しみにしております。

# 【プログラム】

12:30～13:00　　会場受付・ミーティングルームアクセス開始

13:00～13:05　　開会のあいさつ　熱方智和子(教育担当理事)

13:05～13:10　　理事長あいさつ

三次真理(NPO法人ニューマン理論・研究・実践研究会理事長)

13:10～ 13:15　 Margaret A. Newman Center開設を祝して

遠藤惠美子(NPO法人ニューマン理論・研究・実践研究会顧問)

13:15～14:15　 話題提供者からの発表（各発表＋質疑応答 30分）

演題①：倉橋悠子（湘南医療大学保健医療学部看護学科）

看護管理者と研究者のケアリングパートナーシップの過程

〜マーガレット・ニューマン理論を枠組みとする実践的看護研究〜

演題②：池田牧（鳥取県立中央病院）

マーガレット・ニューマンの拡張された意識としての健康の理論に導かれたケア

は、多忙な現場の限られた時間の中どのように実践できるのか？

　　　14:15～14:20　 休憩（グループ対話の準備）

14:20～15:00　 グループでの対話

発表を聴いてニューマン理論に導かれた看護実践の意味を考えます

15:00～15:20 全体での対話

15:20～15:30 閉会のあいさつ 熱方智和子（教育担当理事）

事務局からのお知らせ （事務局：濱田麻里子）

　　　　　アンケート記載（google forms）

退室